

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策における地域との協力体制づくりが十分とはいえない。	地域の消防団や地域住民との連携のもと安全な避難ができる。	地域消防団や住民に施設の理解と避難時の協力依頼をしていく。	6ヶ月
2	26	介護計画における意向の反映や繋がりが解るような記録は十分とは言えない	家族等からの意見や要望は記録に残し、作成経過が分かる仕組みとする。また日々の支援と計画の繋がる記録とする。	意見・要望様式の作成記録をして活用。日々記録についても計画の為の支援内容の記録を重点に記録する。	6ヶ月
3	2	ボランティアの訪問や地域住民がホームに足を運ぶ機会が少ない。	ボランティアの回数を増やし地域住民の人たちも参加してもらいホームに足を運ぶ機会を多くする。	ボランティアの依頼を増やし地域住民の人たちも施設の説明と理解をお願いし参加してもらう機会を多くする。施設から行事に出向く機会を増やす。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。